令和７年第１回定例会
議案審査特別委員会における主な議案質疑

（３月３日、４日、５日、６日、７日、10日、19日開催）

議案審査特別委員会は議長を除く15名の委員で構成

議案第26号　かすみがうら市コミュニティ施設の設置及び管理に関する条例及びかすみがうら市公の施設の使用料等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【議案の概要】

コミュニティ施設の配置の変更や、令和７年度の部課等の配置換えに伴い、所要の改正を行うため、条例を一部改正するものです。

Q 千代田コミュニティセンター（旧志筑小学校）の一部コミュニティスペースを団体の常設利用に確保することについて、営利団体の有無や利用形式の想定は。

A コミュニティ施設という位置付けのため、多様な利用方法が想定されておりました。今までに民間団体より常設利用について問い合わせがあったことを踏まえ、その想定で確保させていただくものです。利用形式についてはまだ決定しておりませんが、令和７年度に公募等を準備し、応募した団体によって内容を審査することになります。

▲千代田コミュニティセンター
コミュニティスペース

議案第46号　令和７年度かすみがうら市水道事業会計予算

【議案の概要】

水道事業の収益的収入予算を10億4261万８千円、収益的支出を10億4076万１千円、資本的収入予算を３億160万円、資本的支出予算を６億4581万３千円とし、不足する資本的収入額を過年度分損益勘定留保資金で補填するものです。

Q 老朽化した配水管の更新について、前年度と比べ１億3800万円ほど多くなっているが、計画はどうなっているのか。

A 令和７年度の工事予定につきましては、古い管渠や、漏水の多い山本地内の改修です。全体延長425キロメートルの中で、40年以上経過している管渠39キロメートルを中心に、更新の計画を立てる予定ですが、まずは主要な道路に布設してある口径の大きい管、そして古い管を重点的に、計画を立てていく予定です。

議案第49号　財産の無償譲渡について

【議案の概要】

農村環境改善センターについて、民間活力による施設の有効活用を図るため公募した結果、優先交渉権者となったワールドアプレイザルジャパン株式会社に無償譲渡するものです。

▲農村環境改善センター

Q 無償譲渡することが市にとっての最大のメリットになってくるのか。交流人口の増加や観光振興に繋がるという考えはあるのか。

A 固定資産税の収入見込み等、市の財政面としても負担が少なくなります。また、地域活性を図るために民間が活用するという点では、無償譲渡にあたり国への補助金の返還も発生しません。また、民間の活力によって宿泊施設がオープンすると、地域にも経済的に波及効果が生まれると判断しております。今後も民間と連携しつつ、観光地域振興に資する取組をしていきたいと考えております。